



SDGs宣言



株式会社 アクセスH.L

2022年9月

目次

I. 当社のSDGs宣言	2
II. 重点課題と取り組み方針	3
(1) 安心・安全な在宅生活の継続	3
(2) ステークホルダーとの連携	4
(3) 持続可能な公的制度への貢献	5
(4) 全員が活躍できる職場づくり	6
III. 目標達成に向けたアクションプラン	7
IV. 企業概要	8
(1) 企業概要	8
(2) SDGs（エスディージーズ）とは	8

I. 当社のSDGs宣言

株式会社アクセスH.Lは、「SDGs」を企業行動・経営戦略につなげ、本業を通じた地域の社会的課題の解決と経済発展の両立を図ることで、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

当社では、メンバー同士、それぞれ目標に着目し、意識し、行動を取り組むべく、まずは社内推進チームを発足させました。

当社の企業理念である

『仕事を通じて自己実現し、人と人とのつながりを大切にし、
最高に質の高いサービスを提供することで社会に貢献する』

この理念に基づき、社内の業務を強化することで、社会課題を解決する、SDGsの目標へ取り組んで参ります。

我々に持続可能なことはどんなものがあるのか、意見を出し合い、続けていくことの重要性を共有しました。

外部講師を迎え、勉強会を開催し、内部体制の強化を考えたり、アクションプランの策定を行いました。



Ⅱ. 重点課題と取り組み方針

(1) 安心・安全な在宅生活の継続



当社ではお客様へ

- ・ 質の高いサービスを通じた安心と安全
- ・ 在宅生活の継続
- ・ 楽しい心のよりどころ
- ・ 楽しい時間

という価値をお届けしています。

介護サービス・障がい福祉サービスをお客様へ提供することを通じて、安心安全で「住み続けられるまちづくり」に貢献していきます。



Ⅱ. 重点課題と取り組み方針

(2) ステークホルダーとの連携



介護を必要とされているお客様には様々なステークホルダー（利害関係者）がおられます。具体的にはご家族様、担当ケアマネジャー、福祉サービス関係者、医療機関、行政機関、近隣者を含めた地域社会などです。お客様に充実した在宅生活をお過ごしいただくためには、これらのステークホルダーと「パートナーシップ」を構築しつつ、質の高いサービスをご提供することが重要であると考えております。ステークホルダーとのコミュニケーションや事業所内の情報共有にはできる限り、デジタル技術を活用しペーパーレス化を図り、「陸の豊かさ」を守ります。

《具体的な取り組み方針》

- ・ステークホルダーの方々への報告・連絡・相談の徹底
- ・報告は素早く、正確に
- ・相手の話をしっかりと聞く
- ・情報提供を行う
- ・お客様の求めておられることを把握する
- ・事業所内での情報共有の徹底
- ・チャレンジする姿勢を持つ
- ・デジタル技術の活用



Ⅱ. 重点課題と取り組み方針

(3) 持続可能な公的制度への貢献



我が国の福祉は介護保険法や障害者自立支援法など、公的制度を基盤に運営されています。これらの公的制度は国民の税金や納入保険料によりまかなわれております。

将来にわたって、この公的制度の持続可能性を維持するためには、私たち福祉サービス事業者が制度を正しく「つかう責任」があると考えています。

また、サービス提供において「公正」さを保つことが大切です。

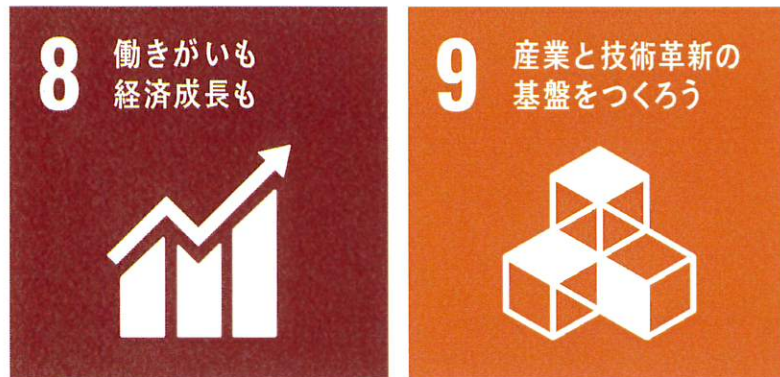
《具体的な取り組み方針》

- ・法令遵守の徹底
- ・当たり前の事を当たり前にする
- ・当社独自の「サービスに関するお願い」を使って、丁寧に契約説明を行う
- ・安請け合いをしない（できる事とできない事を明確にする）
- ・社内教育による力量向上



Ⅱ. 重点課題と取り組み方針

(4) 全員が活躍できる職場づくり



福祉サービス事業は人的資産が大きな基盤である事業です。
メンバー一人一人の「働きがい」や意欲が、質の高いサービスを生み出す源泉となっています。
また、個々の力量を高めていくことが、当社におけるサービスの「技術革新」につながっていきます。

《具体的な取組み方針》

- ・ 経営理念の理解
- ・ 「10の行動指針」に沿った活動
- ・ 朝礼や終礼での情報共有の徹底、改善事項の検討
- ・ ヒヤリハット情報の共有
- ・ 「報連相の3原則」の理解
- ・ 気づく力の養成
- ・ メンバー同士の交流促進



Ⅲ. 目標達成に向けたアクションプラン

No.	重点課題	具体的な取組み	指標	目標値
1	<ul style="list-style-type: none"> ○安全・安心な在宅サービスの提供 ○持続可能な公的制度への貢献 ○全員が活躍できる職場づくり 	サービス提供責任者・生活相談員向け全社研修の実施による力量向上	頻度	3か月に1回
2	<ul style="list-style-type: none"> ○安全・安心な在宅サービスの提供 ○持続可能な公的制度への貢献 ○全員が活躍できる職場づくり 	部門会議でヒヤリハット事例・苦情・良かった出来事を共有 ※ただし、個人を特定できる情報については共有しない	頻度	毎月
3	<ul style="list-style-type: none"> ○安全・安心な在宅サービスの提供 ○全員が活躍できる職場づくり 	訪問同行チェックシート、通所チェックシートの運用	-	随時
4	○ステークホルダーとの連携	社内外コミュニケーションにおけるデジタルツールの活用（ペーパレス化への取り組み）	-	随時
5	○ステークホルダーとの連携	「自ら明るく笑顔で挨拶」の励行（地域社会とのつながりづくり）	-	随時

IV. 企業概要

(1) 企業概要

名称	株式会社アクセスH.L
所在地	大阪市港区波除2-5-18-2F
TEL	06-6599-8931
FAX	06-6599-8932
代表	杉原 千恵
設立	2010年8月10日

事業所 港ヶアステーション、港ヶアプランセンター、なみいち障がい相談支援室、港ヶアステーション北こう通り、港ヶアステーション南堀江、ぽーとこのはなデイサービス、ぽーとよどがわデイサービス、ぽーといちおかデイサービス、ぽーとゆうなぎ生活介護

(2) SDGs (エスディージーズ) とは

「SDGs (エスディージーズ)」とは、「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称であり、2015年9月に国連で開かれたサミットの中で世界のリーダーによって決められた、国際社会共通の目標です。このサミットでは、2015年から2030年までの長期的な開発の指針として、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。この文書の中核を成す「持続可能な開発目標」をSDGsと呼んでいます。

«当社のSDGs宣言に関するお問い合わせ先»

株式会社アクセスH.L 本社
大阪市港区波除2-5-18-2F
TEL 06-6599-8931



<https://accesshl-kaigo.com/>
